

**慶應義塾大学様  
説明資料(参考資料)**

- 1. PHS電話機簡単操作ガイド**
- 2. PHS電話機音声メール機能説明**
- 3. PHS電話機イメージ図**
- 4. PHSでの音声メール機能説明**

# 1. PHS電話機簡単操作ガイド

## 1. 応答



(1)局線公衆網からの直接の着信(ダイヤルイン)

呼出音が鳴ります。

**通話ボタン**を押して、お話しします。

(2)内線からの着信

呼出音が鳴ります。

**通話ボタン**を押して、お話しします。

## 2. 保留



保留ボタン  
を押します。

もう一度、保  
留ボタンを押し  
て通話にます。

通話中に

**保留ボタン**を押します。

通話していた相手の方にメロディが入り  
保留されます。

保留中より元の通話に戻る時

保留中に

**保留ボタン**を押します。

通話していた相手の方との通話に戻ります。

## 3. 転送



保留ボタン  
を押します。

転送する旨  
を相手に伝え、  
切断します。

転送先の  
内線番号を  
押します

**転送をする時**

通話中に

**保留ボタン**を押します。

通話していた相手の方にメロディが入り保留されます。

「ツツ-ツツ-」という第2発信音が聞こえます。

**転送先の内線番号**を押します。

「トゥルルル」と呼出音が鳴ります。

転送先の方が出たら転送することを伝えます。

(転送先の方が不在の時は、もう一度**保留ボタン**を押す  
ことにより、再度相手の方との通話に戻ります。)

**切断ボタン**を押します。



呼出音が  
鳴ります

通話ボタンを  
押します。

お話し終  
わったら**切断ボ  
タン**を押します。

**転送に応答する時**

「トゥルルル」と呼出音が鳴ります。

**通話ボタン**を押します。

相手の方から転送の旨が伝えられます。

そのまま待って、発信先とお話しします。

## 4. 固定短縮ダイヤル登録

各電話機では設定できません。

各キャンパス共通固定短縮ダイヤル

月ヶ瀬 : 11702

立科 : 11703

志木 : 11704

幼稚舎 : 11705

## 5. 可変短縮ダイヤル登録及び発信

<義塾の構内から交換機を経由して外線へ発信する場合に使用>

### 1) 交換機に登録する時

PHSごとに使える短縮番号です。登録数は20件(00~19)です。

<登録方法>

**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

**特番(17)**を押します。

登録する番号(00~19)を押します。

相手の電話番号(又は内線番号)を押します。(外線への発信の時は、「0」を付ける。)

例 0 - 0 3 - 3 - × × × ×

<掛け方>

**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

**特番(18)**を押します。

該当する短縮番号(00~19)を押します。

相手が出たらお話しします。

お話を終了したら切断ボタンを押します。

## 6. 中継台(交換台)への呼出



**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

**(9)**を押します。

交換手様に発信を依頼します。

相手の方が出たらお話しします。

交換手から着信後、その通話を切らずに交換手を呼び返す場合には**保留ボタン**を押して**(9)**を押します。

## 7. 再呼(リダイヤル)

最後にかけた相手を呼び出すことができます。



通話ボタン  
を押します。

再呼ボタンを  
押します。

**再呼ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

**通話ボタン**を押します。

相手が出たらお話しします。

## 8. 発信

### <内線発信>

**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

相手の方の内線番号を押します。

相手の方が出たらお話しします。

### <外線発信>

**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

(0)を押します。

「ツー」という発信音が聞こえます。

相手の方の電話番号を押します。

相手の方が出たらお話しします。

(自動的に一番安い回線を選択します。)

#### <発信番号の通知、非通知が選択できます>

通常は通知いたしますが非通知で通話したい時は  
電話番号の前に(184)をつけてダイヤルして下さい。)  
例:「03-XXXX-XXXX」へダイヤルする場合  
0 184 「03 XXX-XXXXとなります」

### <国際発信>

**通話ボタン**を押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

(10)+(010)を押します。

国番号と相手の方の電話番号を押します。

相手の方が出たらお話しします。

## 9. 他キャンパスへの発信

三田キャンパス：“2XXXX”(内線番号5桁)　日吉キャンパス：“3XXXX”(内線番号5桁)  
矢上キャンパス：“4XXXX”(内線番号5桁)　藤沢キャンパス：“5XXXX”(内線番号5桁)  
信濃町キャンパス：“6XXXX”(内線番号5桁)

## 10. 可変不在転送(内線) <登録>



通話ボタンを押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

登録特番(13)を押します。

転送先の内線番号を押します。

「ブブブブ」という確認音が聞こえます。

切断ボタンを押します。

## <解除>

通話ボタンを押します。

「ツツーツツー」という第2発信音が聞こえます。

登録特番(14)を押します。

切断ボタンを押します。

## 11. 公衆網をご利用の場合

構内から外に出たときには構内交換機での発信はできません。

公衆網での利用となり先頭の“0”が不要になります。

また、内線通話は出来なくなります。

## 2. PHS電話機音声メール機能説明

### 1. 留守番セット

通話ボタンを押します。

「ツーッ」という内線発信音が聞こえます。

留守番セット特番(112)を押します。

音声サービスユニットから「留守番を登録しました。現在の応答メッセージは **用** です。  
留守番中の応答メッセージはいかがいたしましょうか?」というガイダンスが流れます。

\* ) **用** は前回選択した応答メッセージが登録されます。(初期値は一次離席用の応答メッセージです。)

該当する**応答メッセージ番号**を押します。

音声サービスユニットが「応答メッセージは **用** とします。いってらっしゃいませ」と応答します。

\* ) 何も押さずに切断ボタンを押しても、前回選択した応答メッセージで留守番登録されます。

応答メッセージ番号一覧	
31	アナウンス
21	第1個人用
22	第2個人用
#	変更なし

切断ボタンを押します。

### 2. 個人用応答メッセージ録音

通話ボタンを押します。

「ツーッ」という内線発信音が聞こえます。

留守番セット特番(112)を押します。

音声サービスユニットから「留守番を登録しました。現在の応答メッセージは **用** です。

留守番中の応答メッセージはいかがいたしましょうか?」というガイダンスが流れます。

\* ) **用** は前回選択した応答メッセージが登録されます。(初期値は一次離席用の応答メッセージです。)

該当する**個人用応答メッセージ録音指定番号(第1:51、第2:52)**を押します。

音声サービスユニットから「メッセージをお話下さい。お話を終わりましたら[#]を2回入力するか電話を切ってください」というガイダンスが流れます。

応答メッセージを話します。(メッセージは最長120秒録音されます。)

録音終了後、# #と押すか静かに切断ボタンを押します。

# #を押した場合、続けてガイダンスが流れます。「このメッセージを登録する時には[#]、録音をやり直す時は[33]、録音内容を再生する時は[22]を押してください。」

ガイダンスに従い、処理方法を選択します。

切断ボタンを押します。

### 3. 留守番解除

通話ボタンを押します。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

留守番解除特番(113)を押します。

音声サービスユニットが「留守番を解除しました。新しいメッセージが 件届いています。新しいメッセージを再生します。」と応答し、未聴取メッセージがある場合にはメッセージが再生され、再生終了後「以上です。」という終了メッセージが送出されます。

切断ボタンを押します。

### 4. 未聴取メール再生

通話ボタンを押します。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

音声メールアクセス特番(111)を押します。

「はい、音声サービスです。新しいメッセージが 通届いています。新しいメッセージを再生します。」と流れ、まだ聞いていないメッセージを聞くことができます。

切断ボタンを押します。

### 5. 保存メール再生

通話ボタンを押します。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

音声メールアクセス特番(111)を押します。

「はい、音声サービスです。保存メッセージが 通あります。サービスを指定して下さい」というガイダンスが流れます。

- ・ “2 3”を押すと1度聞いたメッセージの再生ができます。

メッセージ再生中に以下の操作が可能です。

- ・ “# #” そのメッセージを消去
- ・ “2 2” そのメッセージをもう一度先頭から再生
- ・ “4 4” そのメッセージを保存

切断ボタンを押します。

## 6. リモート留守番セット

通話ボタンを押します。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

リモート留守番セット特番(115)を押します。

音声サービスユニットから「登録番号と[ # ]を押してください。」というガイダンスが流れます。

自分の登録番号(内線番号)と#を押します。

音声サービスユニットから「留守番を登録しました。現在の応答メッセージは × × × 用です。

留守番中の応答メッセージはいかがいたしましょうか?」というガイダンスが流れます。

\* ) × × × は前回選択した応答メッセージが登録されます。(初期値は一次離席用の応答メッセージです。)

該当する応答メッセージ番号を押します。

音声サービスユニットが「応答メッセージは × × × 用とします。いってらっしゃいませ」と応答します。

\* ) 何も押さずに切断ボタンを押しても、前回選択した応答メッセージで留守番登録されます。

\* ) メッセージ一覧はp7参照

切断ボタンを押します。

## 7. リモート留守番解除

通話ボタンを押します。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

リモート留守番解除特番(116)を押します。

音声サービスユニットから「登録番号と[ # ]を押してください。」というガイダンスが流れます。

自分の登録番号(内線番号)と#を押します。

未聴取メッセージがある場合、音声サービスユニットが「留守番を解除しました。新しいメッセージが 通届いています。新しいメッセージを再生します。」と応答し、未聴取メッセージを再生します。

一方、メッセージが届いていない時は、「留守番を解除しました。留守番メッセージはありませんでした。」と応答し、サービスを終了します。

切断ボタンを押します。

## 8. リモート未聴取メール再生

通話ボタンを押します。

「ツーツー」という内線発信音が聞こえます。

リモート音声メールアクセス特番(114)を押します。

音声サービスユニットから「登録番号と[ # ]を押してください。」というガイダンスが流れます。

自分の登録番号(内線番号)と#を押します。

「はい、音声サービスです。保存メッセージが 通あります。サービスを指定して下さい」というガイダンスが流れます。

- ・ “2 3”を押すと1度聞いたメッセージの再生ができます。

メッセージ再生中に以下の操作が可能です。

- ・ “# #” そのメッセージを消去
- ・ “2 2” そのメッセージをもう一度先頭から再生
- ・ “4 4” そのメッセージを保存

切断ボタンを押します。

## 9. 外線からのメール聴取(外出先等の電話)

受話器を上げます。

「ツー」という発信音が聞こえます。

外線の「0466 - 49-3599」をダイヤルします。

音声サービスユニットから「はい、音声サービスです。登録番号と[ # ]を押してください。」というガイダンスが流れます。

自分の登録番号(内線番号)と#を押します。(PB信号で入力します。)

例えば、内線番号50000の日とは「50000 #」と押します。(この時、未聴取メッセージがあれば自動的に再生されます。)

「サービスを指定して下さい」というガイダンスが流れます。

利用したいサービス指定の番号(下記参照)を押します。

- ・ “2 1” 全メッセージの再生ができます。
- ・ “2 2” 未聴取メッセージの再生ができます。
- ・ “2 3” 保存メッセージの再生ができます。
- ・ “4 1” 留守番の設定ができます。
- ・ “4 2” 留守番の解除ができます。

受話器を掛け終了します。

## 10. 通話録音

通話録音は通話中に自分のメールボックスに用件として残すことができ、他の方のメールボックスにも残すことができます。

\* 自分のメールボックスに残すとは、自分の内線で受けた場合のことをいいます。

<自分のメールボックスに残す場合>

通話中に通話録音ボタンを押すと、録音が開始され“# #”と押して録音は終了します。

受話器を戻すと自分のメールボックスに残ります。

<他の方あてにメッセージを残す場合>

通話中に通話録音ボタンを押すと、録音が開始され“# #”と押して録音は終了します。「他の方の内線番号」と“#”を押して通話録音した内容を残すことができます。

自分のメールボックスにあるメールを他の人へ転送(回送)  
転送したいメッセージを再生中に“9 2”と押します。

「他の方の内線番号」と“#”を押します。

宛先がこれで終わりの時は、再度“#”を押します。

注:メール録音可能時間は1件につき2分程度です。また、メールセンターに録音されたメッセージの古い順に削除されます。

## 11. 音声メール留意事項

未聴取メッセージの保存期間は15日間です。

保存メッセージの保存期間は15日間です。

一件あたりのメッセージの録音時間は120秒です。

### 3. PHS電話機イメージ図



## 4. PHSでの音声メール機能説明

### 1. 留守番セット

受話器を上げます。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

**セット特番「112」**を押します。

「ブブブブ」という確認音が聞こえます。

受話器を戻してセット完了となります。

### 2. 留守番解除

受話器を上げます。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

**解除特番「113」**を押します。

「ブブブブ」という確認音が聞こえます。

受話器を戻して解除完了となります。

### 3. メール再生

受話器を上げます。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

**メールアクセス特番「111」**を押します。

「はい、音声サービスです。新しいメッセージが1通届いています。新しいメッセージを再生します。」

と音声ガイダンスが流れ自動的に受信メッセージを聞くことができます。

### 4. 保存メール再生

受話器を上げます。

「ツーッー」という内線発信音が聞こえます。

**メールアクセス特番「111」**を押します。

「23」を押すと1度聞いたメッセージ再生が可能。

メッセージ再生中に以下の操作が可能です。

“# #” そのメッセージを消去

“2 2” そのメッセージをもう一度先頭から再生

“4 4” そのメッセージを保存

### 5. 通話録音

通話録音は通話中に自分のメールボックスに用件として残すことができ、他の方のメールボックスにも残すことができます。

\* 自分のメールボックスに残すとは、自分の内線で受けた場合のことをいいます。

#### (1)自分のメールボックスに残す場合

通話中に「123」ボタンを押すと、録音が開始され“# #”と押して録音は終了します。

受話器を戻すと自分のメールボックスに残ります。

#### (2)他の方あてにメッセージを残す場合

通話中に「123」ボタンを押すと、録音が開始され“# #”と押して録音は終了します。

「他の方の内線番号」と“#”を押して通話録音した内容を残すことができます。

#### (3)自分のメールボックスにあるメールを他の人に転送(回送)

転送したいメッセージを再生中に「92」と押します。

「他の方の内線番号」と“#”を押します。

宛先がこれで終わりの時は、再度“#”を押します。

注：メール録音可能時間は1件につき2分程度です。また、メールボックスに録音されたメッセージは古い順に削除されます。